

六甲倶楽部、里山委員会方針

1、背景

六甲柏尾台住宅地販売事業主より六甲柏尾台団地管理組合法人（以下六甲倶楽部という）にクラブハウス建物・土地及び周辺山林が譲渡され移転登記も完了し、今後六甲倶楽部が維持管理を行うことになった。

2、里山委員会設立の目的

本委員会は譲渡された団地周辺山林を維持管理（緑の育成・健全化、安全化、憩いの場作り）する為に、里山活動について立案検討し推進する会（仮称、六甲倶楽部里山委員会）として発足するものである。

3、重点検討課題

団地周辺の山林を如何にコストミニマムで維持管理するか、が最大の課題でありその為に公的な支援・助成について調査し活用を図る。

- (1) 緑の育成・健全化（里山活動） →→→→→ A 里山防災林整備事業（神戸市産業振興局農政計画課）
↓
→→→ B ふれあい市民緑地（神戸市建設局公園砂防部計画課）
- (2) 安全化（防災対策） →→→→→ C 急傾斜地崩壊危険対策（兵庫県県民局神戸土木事務所）

* 上記、市・県窓口とのコンタクトにより公的支援・助成を得るべく活動推進を行うことを里山委員会の当面の重点方針とする。

4、委員会メンバー

（敬称略、順不同） 菅原、大橋、後藤、円満堂、南木
小松、油井、関本、浦川

5、委員会開催予定

- (1) 定期会合 1回/月（役割分担、重点課題の進展状況などの確認）
(2) 不定期会合 必要に応じ適宜開催

6、推進スケジュール(概略)

	H23/2	H23/3	H23/4	H23/5	→→→	H24以降
A 里山防災林事業への申請					→→	（隣地地権者調査と共同申請打診）
B ふれあい市民緑地への参加		→→	参加申請	市の認定後、山林整備スタート（Min3年継続） （市への参加申請と里山活動への参加者募集を住民に通知、市の承認後、里山活動実行推進）		
C 急傾斜地崩壊対策（県の推進状況フォローチェック）		→→	測量	→	県として国への申請	→ 国の承認、工事スタート （住民への防災計画報告）

平成23年2月16日
六甲倶楽部里山委員会リーダー
小松 廣良

